

AI CERTIFICATION GUIDE

初心者向け AI資格試験 完全ガイド

G検定を中心とした主要AI資格の
詳細解説と学習ロードマップ



AIと資格の重要性



AI技術の急速な普及

ビジネス、医療、製造業など、あらゆる分野でAI技術の活用が広がっています。AI人材の需要は年々増加し、専門知識を持つ人材が求められています。



資格がもたらす価値

AI資格は、体系的な知識習得の証明となり、キャリアアップや転職活動において強力な武器となります。また、実務での応用力も向上します。



初心者でも挑戦可能

本ガイドで紹介する資格は、文系・理系を問わず初心者から挑戦できる内容です。適切な学習方法で、確実にステップアップできます。



主要AI資格試験の全体像

★ G検定（ジェネラリスト検定）

主催: 日本ディープラーニング協会（JDLA）

対象者: AIをビジネスに活用したい方、AIの基礎知識を習得したい方

難易度

初級～中級

E資格（エンジニア資格）

主催: JDLA

対象者: ディープラーニング実装エンジニア

難易度: 上級（認定プログラム受講必須）

AI実装検定B級

主催: AI実装検定実行委員会

対象者: AIプログラミング基礎を学びたい方

難易度: 初級（高校理系～大学生程度）

AI実装検定A級

主催: AI実装検定実行委員会

対象者: AIプログラミング応用を学びたい方

難易度: 中級（ディープラーニング基本）

Python3エンジニア認定 データ分析試験

主催: Pythonエンジニア育成推進協会

対象者: Pythonデータ分析スキルを習得したい方

難易度: 初級～中級

G検定とは？



正式名称

JDLA Deep Learning for GENERAL

日本ディープラーニング協会が認定するジェネラリスト向けの資格試験



試験の目的

ディープラーニングの基礎知識を有し、適切な活用方針を決定して事業に活用する能力を持つ人材を育成・認定すること

「AIで何ができて、何ができないのか」「どこにAIを活用すればよいか」を理解できる人材の育成を目指します

試験概要



試験形式

多肢選択式

オンライン受験・自宅受験可能



試験時間

120分



問題数

160問程度



受験料

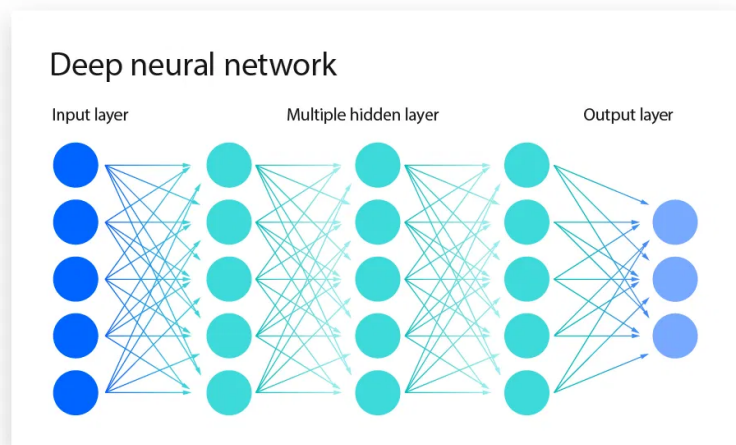
一般：13,200円

学生：5,500円



税込価格です

G検定の試験範囲



人工知能（AI）分野

人工知能の定義、歴史、現在の動向、主要な技術（機械学習、ディープラーニングなど）に関する基礎知識。AIの発展の経緯と現代における位置づけを理解します。

機械学習分野

機械学習の基礎、教師あり学習、教師なし学習、強化学習、各種アルゴリズム（回帰、分類、クラスタリングなど）。機械学習の仕組みと応用方法を学びます。

ディープラーニング分野

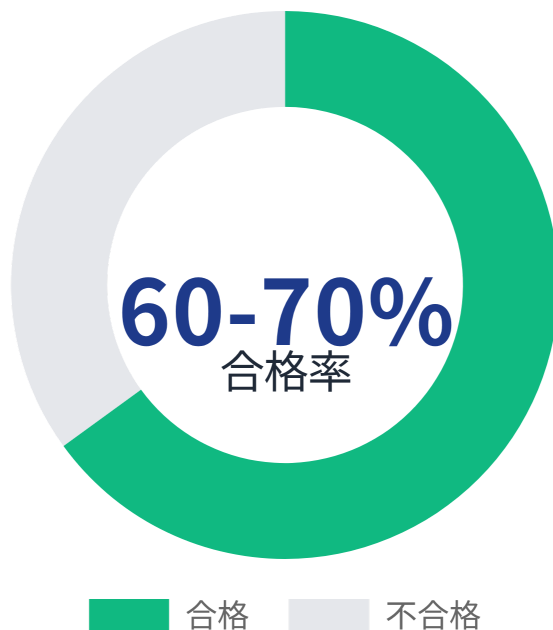
ニューラルネットワークの基礎、活性化関数、誤差逆伝播法、CNN、RNN、強化学習、生成モデルなど。ディープラーニングの理論と実装技術を深く理解します。

AIの社会実装分野

倫理、法律、ビジネス活用、産業への応用事例、最新技術トレンド。AIを実社会で活用するための知識と、倫理的・法的な考慮事項を学びます。

G検定の難易度と合格率

合格率の推移



過去の試験データに基づく合格率

出典: 日本ディープラーニング協会 (JDLA) 公開データ

難易度レベルと注意点

初心者向けだが油断は禁物

G検定は入門レベルの資格ですが、試験範囲が非常に広範です。AI・機械学習・ディープラーニングの基礎から最新技術トレンド、倫理・法律まで多岐にわたります。

文系でも挑戦可能

数学的な深い理解よりも、概念の理解とビジネス応用が重視されます。ただし、技術用語や基礎的な数式の理解には時間がかかる場合があります。

最新情報のキャッチアップが必須

AI技術は急速に進化しており、試験では最新の技術動向や事例も出題されます。公式テキストだけでなく、ニュースや技術ブログの確認も重要です。

体系的な学習計画が成功の鍵

合格率60-70%は決して低くありませんが、計画的な学習が必要です。シラバスを確認し、弱点分野を重点的に学習することで合格率を高められます。

G検定の学習方法

Top 7 Tips on How to Study For a Certification Exam



EDUCBA

1. Understand the exam format & requirements.

2. Create a study schedule/plan.

3. Utilize every available resource.

4. Practice with mock exams.

5. Join study groups.

6. Understand the practical application of concepts.

7. Keep up with the latest industry updates .

1

シラバスの確認

JDLA公式サイトで公開されているシラバスを必ず確認し、出題範囲を正確に把握します。試験範囲は広範なため、全体像の理解が重要です。

2

公式テキスト・問題集

公式テキストやJDLA推薦の書籍で基礎知識を固め、問題集で繰り返し演習を行います。『徹底攻略ディープラーニングG検定ジェネラリスト問題集』などが推奨されます。

3

オンライン講座の活用

体系的に学びたい場合は、AI AcademyやUdemy、Courseraなどのオンライン学習プラットフォームのG検定対策講座を活用するのが効果的です。

4

最新情報のキャッチアップ

AI技術は進化が速いため、ニュースサイトや技術ブログなどで最新情報を追うことも重要です。試験でも最新トレンドが出題されます。

G検定取得のメリット



AI基礎知識の体系的習得

人工知能、機械学習、ディープラーニングの全体像を体系的に理解できます。AIの可能性と限界を正しく判断する力が身につく、実務での意思決定に活かれます。



キャリアアップ・転職での優位性

AI関連職種への転職や、現職での専門性向上に役立ちます。特にAIプロジェクトマネージャー、AIコンサルタント、データサイエンティストなどのポジションで高く評価されます。



ビジネス活用能力の向上

AIをビジネスにどう活用できるか、どこに導入すべきかを判断する能力が向上します。AIプロジェクトの企画・推進において、技術者と経営層の橋渡し役として活躍できます。



JDLAコミュニティへの参加

合格者はJDLA主催のイベントやコミュニティに参加でき、最新のAI技術動向や事例を学べます。また、同じ志を持つ仲間との人脈形成の機会も得られます。

G検定は、AI時代のビジネスパーソンに必須の資格です

その他の資格との比較

資格名	主催団体	目的・対象者	難易度	特徴
G検定 ジェネラリスト検定	日本ディープラーニング協会（JDLA）	AIをビジネス活用したいジェネラリスト、AIの基礎知識を習得したい方	初級～中級	AIの基礎知識とビジネス活用に特化。文系・理系問わず受験可能
E資格 エンジニア資格	日本ディープラーニング協会（JDLA）	ディープラーニングの実装スキルを身につけたいエンジニア、研究者	上級	理論と実装の両面を問う。認定プログラム受講が必須
AI実装検定B級 基礎レベル	AI実装検定実行委員会	AIプログラミングの基礎を習得したい方	初級	高校理系～大学生程度の数学とプログラミング基礎
AI実装検定A級 応用レベル	AI実装検定実行委員会	ディープラーニングの応用的な実装スキルを習得したい方	中級	B級の知識に加え、ディープラーニングの基本的な実装
Python3エンジニア認定 データ分析試験 データ分析特化	Pythonエンジニア育成推進協会	Pythonを用いたデータ分析スキルを習得したい方、データサイエンティスト志望者	初級～中級	Pythonによるデータ分析に特化。NumPy、Pandas等のライブラリ活用

初心者へのおすすめ: まずはG検定でAIの全体像を把握し、その後、目的に応じてE資格やAI実装検定、Python資格へステップアップするのが効果的です。

あなたに最適な資格は？

AIのビジネス活用に興味がある

AIをビジネスに導入したい、AIプロジェクトを企画・推進したい方



G検定

ディープラーニングの基礎知識とビジネス活用能力を証明。文系・理系問わず挑戦可能で、AIの全体像を体系的に学べます。

AIの実装スキルを身につけたい

AIプログラミングやディープラーニングの実装技術を習得したい方



E資格 / AI実装検定（B級・A級）

E資格は上級者向けで実装能力を証明。AI実装検定B級は基礎、A級は応用レベル。段階的にスキルアップできます。

Pythonでデータ分析をしたい

Pythonを使ったデータ分析スキルを習得し、データサイエンティストを目指す方



Python3エンジニア認定データ分析試験

Pythonの文法とデータ分析ライブラリ（NumPy、Pandas、Matplotlibなど）の活用能力を証明します。

学習の進め方

1

目標設定

- どの資格を取得するかを明確にする
- 試験日程を確認し、受験日を決定する
- 資格取得後のキャリアビジョンを描く
- 学習に必要な時間を見積もる

2

学習計画の策定

- 公式シラバスで出題範囲を把握する
- 週ごとの学習スケジュールを作成する
- 公式テキストと問題集を準備する
- 弱点分野を特定し、重点的に学習する

3

継続的な学習

- 毎日一定時間の学習習慣を確立する
- AI技術の最新動向をニュースで追う
- 模擬試験で理解度を定期的に確認する
- 資格取得後も学習を継続し、スキルを磨く

💡 計画的な学習と継続的な努力が、資格取得への最短ルートです

まとめ

AI資格試験への挑戦は、
AI分野への理解を深め、
キャリアを切り開く重要な一歩です

- **G検定を中心に**、初心者でも挑戦できる主要AI資格の全体像を理解しましょう
- **体系的な学習計画**を立て、シラバス確認・公式教材・オンライン講座を活用して効率的に学習を進めましょう
- **資格取得後も継続的に学習**し、最新のAI技術動向をキャッチアップし続けることが重要です